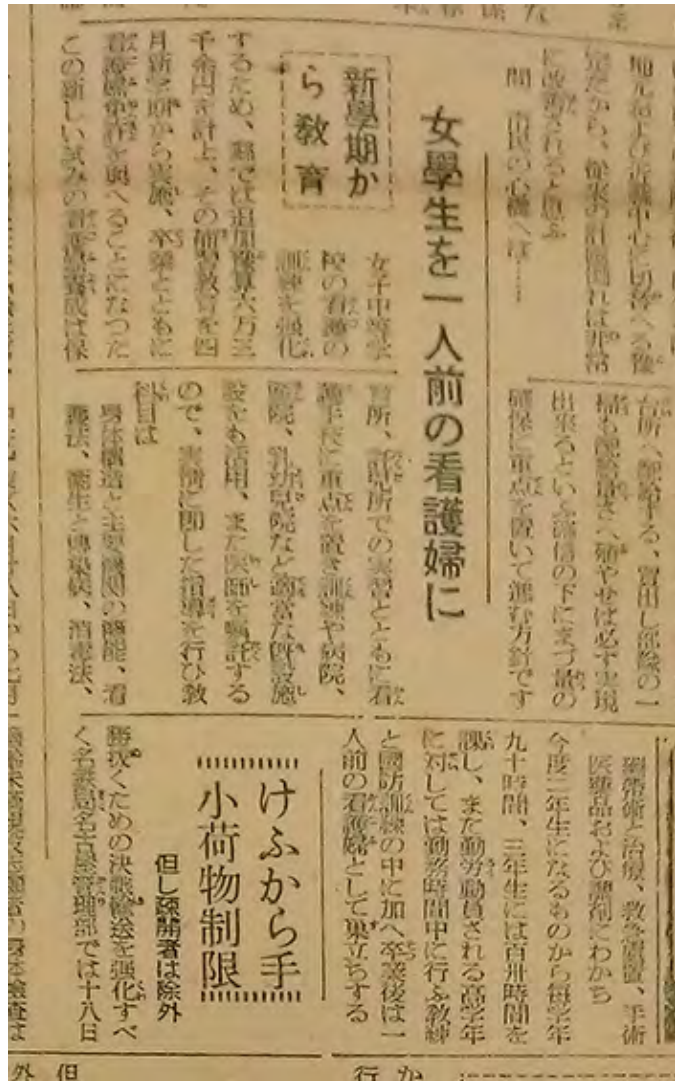




新聞綴り



毎日新聞1944年3月18日



毎日新聞1944年10月12日





毎日新聞1945年3月29日



**那覇襲撃表** 【那覇襲撃】

【那覇襲撃】 十月廿四日、敵機四百機以上は十日、南西諸島を空襲せり、軍は直に

十三名を出したのである。那覇では軍事施設に甚早の損害を受けたが宮古島、石垣島、大東島、奄美大島などには大空襲はなく損害も極めて軽微であり、沖縄県下の死者は合計二百名の見込みである。

【那覇襲撃表】

政府側から小磯首相、大藏内相、二宮文相、廣田陸相、近衛首相、田中書記官長、山崎内務次

内地在住千島同胞の保護、海軍にいて種々機転、同五時過ぎ放

これを攻撃するの願望を露わに、機銃掃射以上、わが方の機銃掃射の通り

沖縄本島方面飛行機、海軍、都市に被害を及ぼし、地上施設に被害あり、大島、石垣島方面大なる空襲なく、機銃掃射あり、今次空襲の経緯にも沈黙対照の形を適切ならしむべきは、西軍の大なる意図を察し、其すまず攻撃機掃射を強行し軍官民一体の軍士防衛に邁進することを得べき。

毎日新聞1944年10月16日





中部日本新聞1945年4月2日





中部日本新聞1945年6月4日



中部日本新聞1945年6月26日